

令和 8～10 年度
五霞町上下水道事業包括の維持管理業務委託
提案評価基準書

令和 7 年 1 0 月
五霞町

この提案評価基準書は、五霞町が実施する令和 8～10 年度五霞町上下水道事業包括的維持管理業務委託(以下「本業務」という。)を受託する事業者の募集及び選定を行うにあたっての手続き等を定めたものであり、本業務に係るプロポーザル参加希望者に交付するもので、別冊の以下の書類と一体をなすものである。これらの書類を総称して、以下「実施要領書等」という。

- (1)実施要領書
- (2)要求水準書
- (3)契約書（案）
- (4)様式集

参加希望者は、実施要領書等の内容を十分に理解した上で、必要な書類を作成、提出することとする。

目次

1 審査方法.....	4
1. 1 審査方式.....	4
本業務は、事業者の有する専門的な知識やノウハウ、技術力等を活用することが必要であることから、受託者の選定にあたっては、公募型プロポーザル方式を採用し、企画提案による技術面等の非価格要素とともに提示された見積価格を総合的に評価する。	
1. 2 受託者決定フロー.....	4
受託者決定のフローは図1に示すとおりである。	
1. 3 委員会の設置.....	5
2 審査内容.....	5
2. 1 プロポーザル参加資格の確認.....	5
2. 1. 1 必要書類の確認.....	5
2. 1. 2 参加資格の確認.....	5
2. 2 企画提案審査.....	5
2. 2. 1 必要書類の確認.....	5
2. 2. 2 プレゼンテーション及びヒアリングの実施.....	5
2. 2. 3 提案内容審査.....	5
2. 2. 4 総合評価点の算出.....	5
2. 2. 5 優秀提案者の選定.....	5
2. 3 優先交渉権者及び受託者の決定.....	6
3 総合評価点の算出方法.....	6
3. 1 配点方針.....	6
3. 2 評価点の算出方法.....	6
3. 2. 1 技術評価点の得点化方法.....	6
3. 2. 2 価格提案評価の得点化方法.....	6
3. 3 企画提案書の審査項目等.....	6

1 審査方法

1. 1 審査方式

本業務は、事業者の有する専門的な知識やノウハウ、技術力等を活用することが必要であることから、受託者の選定にあたっては、公募型プロポーザル方式を採用し、企画提案による技術面等の非価格要素とともに提示された見積価格を総合的に評価する。

1. 2 受託者決定フロー

受託者決定のフローは図1に示すとおりである。

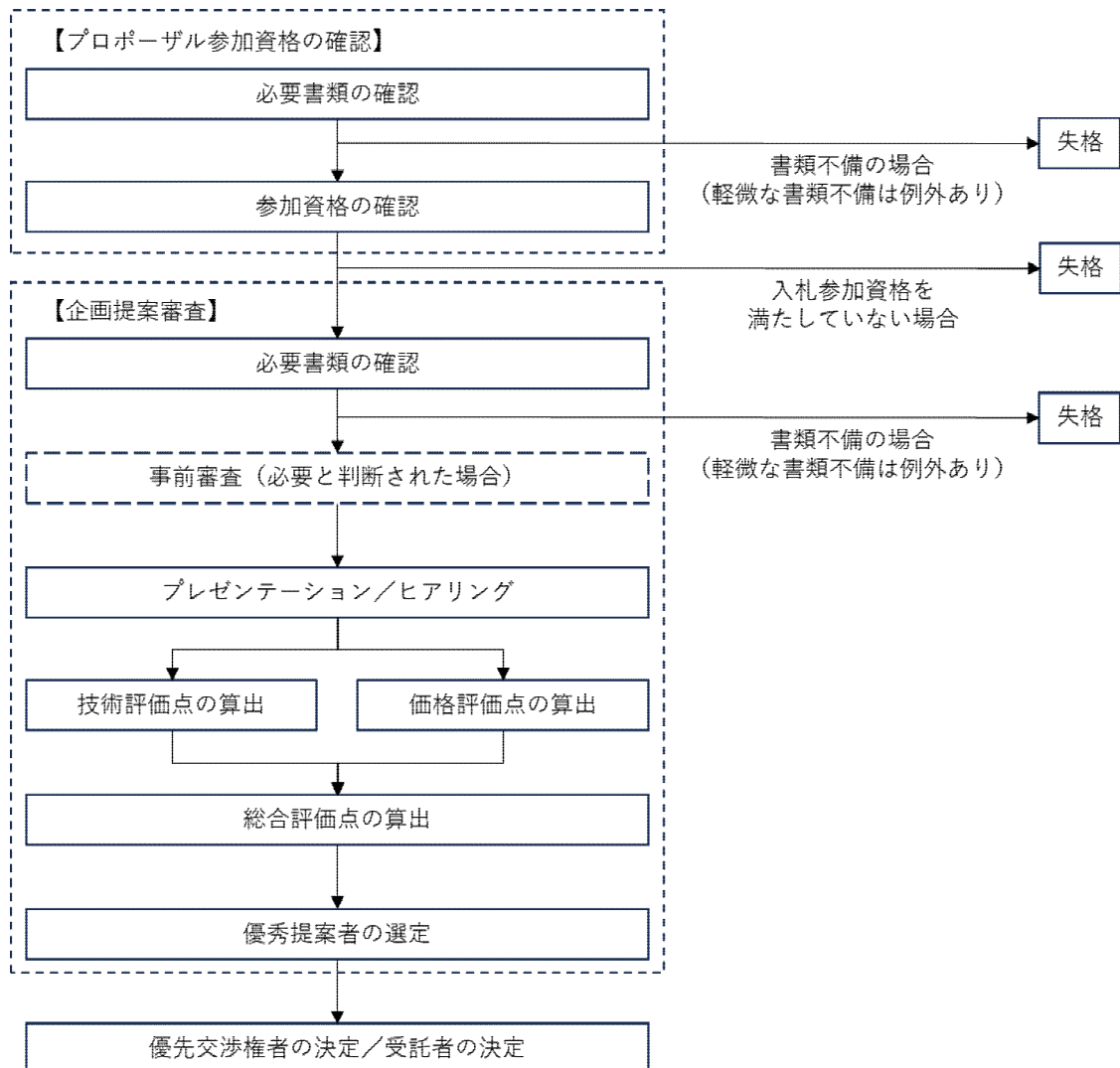


図1 受託者決定フロー

1. 3 委員会の設置

五霞町は、企画提案書等の審査を専門的知見に基づいて実施するため、「五霞町上下水道事業包括的維持管理業務委託公募型プロポーザル選定委員会」（以下、「委員会」という。）を設置する。委員会の委員は、五霞町の職員により構成する。なお、参加者が、募集公告から優先交渉権者の選定までの間に、本業務について委員に対して直接又は間接を問わず接触を試みた場合、当該参加者は参加資格を失うことがあるので留意すること。

2 審査内容

2. 1 プロポーザル参加資格の確認

2. 1. 1 必要書類の確認

五霞町は、参加者から提出された参加資格確認書類について、実施要領にて求めた必要書類がすべて揃っていることを確認する。書類不備の場合は失格とする。ただし、軽微な書類不備等の場合は、この限りでない。

2. 1. 2 参加資格の確認

五霞町は、参加者から提出された参加資格確認書類に基づき、参加者が実施要領に定める参加資格要件を満たしていることを確認する。参加資格要件を満たしていない場合は失格とする。

2. 2 企画提案審査

2. 2. 1 必要書類の確認

五霞町は、参加者から提出された企画提案書について、実施要領にて求めた必要書類がすべて揃っていることを確認する。書類不備の場合は失格とする。ただし、軽微な書類不備等の場合は、この限りでない。

2. 2. 2 プレゼンテーション及びヒアリングの実施

五霞町及び委員会は、必要書類の確認ができた参加者を対象として、提案内容の確認等のために、参加者にプレゼンテーションを求め、ヒアリングを実施する。提案内容審査ではヒアリング時の対応内容も勘案する。

なお、参加者が多数あるなど五霞町において事前審査を実施した場合は、委員会での審査対象者のみにプレゼンテーションを求め、ヒアリングを実施する。

2. 2. 3 提案内容審査

委員会は、企画提案書のうち技術的提案などの非価格要素の内容について審査し、「総合評価点の算出方法」に基づき得点化（技術評価点の算出）を行う。

五霞町は、見積価格について「総合評価点の算出方法」に基づき価格評価点の算出を行う。

2. 2. 4 総合評価点の算出

技術評価点及び価格評価点を合算し、総合評価点を算出する。

2. 2. 5 優秀提案者の選定

五霞町及び委員会は、総合評価点によって参加者の評価順位を決定するとともに、総合評価点が最も高い提案を行った者を優秀提案者として選定する。

優秀提案者が2者以上あるときは、見積価格が低い提案を行った者を優秀提案者として選定する。この場合において、見積価格が同額であるときは、委員会に諮って優秀提案者を選定する。

2. 3 優先交渉権者及び受託者の決定

五霞町は、選定結果をもとに優先交渉権者を決定し、委託金額と委託内容に関する契約交渉を行い、受託者を決定する。

五霞町は、優先交渉権者と契約締結に至らなかったときは、委員会の選定結果の上位者から順に契約交渉を行う場合がある。

3 総合評価点の算出方法

3. 1 配点方針

企画提案書で求める提案内容の評価について、非価格要素に関する技術評価点と価格要素に関する価格評価点の配点は、それぞれ100点及び20点を満点とし、技術評価点と価格評価点を加算して得られる合計点を総合評価点とする。

総合評価点＝技術評価点（100点満点）＋価格評価点（20点満点）

3. 2 評価点の算出方法

3. 2. 1 技術評価点の得点化方法

次の表に示す4段階評価による得点化方法により審査項目別に得点を算出し、その合計点を評価点とする。なお、審査項目別の得点は、少数点以下第3位を四捨五入して小数点以下第2位まで求める。

評価	評価基準	得点化方法
A	当該審査項目について、特に優れていると認められる。	配点×1.0
B	当該審査項目について、優れていると認められる。	配点×0.75
C	当該審査項目について、普通である。	配点×0.5
D	当該審査項目について、劣っている。	配点×0.25
E	当該審査項目について、未記入である。	配点×0.0

3. 2. 2 価格提案評価の得点化方法

価格提案の評価は、提案価格について、次の算出式により価格評価点を算出する。なお、価格評価点は少数第3位を四捨五入した値とする。

価格評価点＝20点×(最低提案価格/提案価格)

3. 3 企画提案書の審査項目等

技術評価点及び価格評価点の算出に当たって、企画提案書の審査項目、内容及び配点は、表－1のとおりとする。

表－１ 企画提案書の審査項目、内容及び配点

審査項目	内容	配点
業務実施方針について	上下水道事業包括的業務委託の基本的考え方が明確に述べられているか。 業務に関する創意工夫が反映された内容となっているか。	10
業務実施体制について	業務を実施するために必要な組織体制と人員配置計画(平日、休日、夜間の各体制)が適切に計画されているか。	5
担当予定者の資格経験・従事者の教育対策等について	技術者及び有資格者の数は適切か。 必要な有資格者の配置計画が適切か。 適切な教育訓練が提示されているか。	5
運転管理業務について	運転管理に関する取組が適切に計画されているか。 効率的かつ確実な実施方法が具体的に述べられているか。 要求水準未達とならないための方策、未達の場合の対応は適切か。 上下水道事業を一体的に委託する本業務の特徴を生かした有効な取組が述べられているか。	20
保安全管理業務について	保安全管理に関する取組が適切に計画されているか。 効率的かつ確実な実施方法が具体的に述べられているか。 要求水準未達とならないための方策、未達の場合の対応は適切か。 上下水道事業を一体的に委託する本業務の特徴を生かした有効な取組が述べられているか。 企業独自の技術やノウハウが活かされたものとなっているか。	20
外注業務について	外注先選定基準（経験・実績を有する専門業者の選定など）の考え方。 （業者選定方針、実施体制、執行管理方法、監督担当の資質能力、施工管理方法等）	5
ユーティリティ調達管理について	ユーティリティ・物品の調達方針(環境への配慮等)、管理体制・方法、非常時(地震・災害等)の確保手段が適切かどうか。	5
危機管理・安全対策について	異常時、緊急時における人員配備計画及び緊急連絡体制が適切なものとなっているか。 現場からの支援要請に対する組織的なバックアップ体制は十分か。 水質水量異常時の対応、停電時の対応、重故障時の対応方針等が適切か。 安全衛生管理体制は適切に整っているか。	15
管理方法及びコスト縮減の工夫、独自提案等の効果的な手法等について	効果的かつ実施可能な業務改善方策・コスト縮減策が具体的に述べられているか。 施設管理レベルの向上に役立つ有効な取組が述べられているか。 参加者の創意工夫による追加提案が述べられて	10

	いるか。 将来的な施設の統廃合による管理範囲の変更に柔軟に対応できるか。	
地元貢献に関する提案について	地元の人材、企業の活用に関する取組が具体的に述べられているか。 地域活動への参加など広報に関する取組が述べられているか。	5
見積価格	—	20